

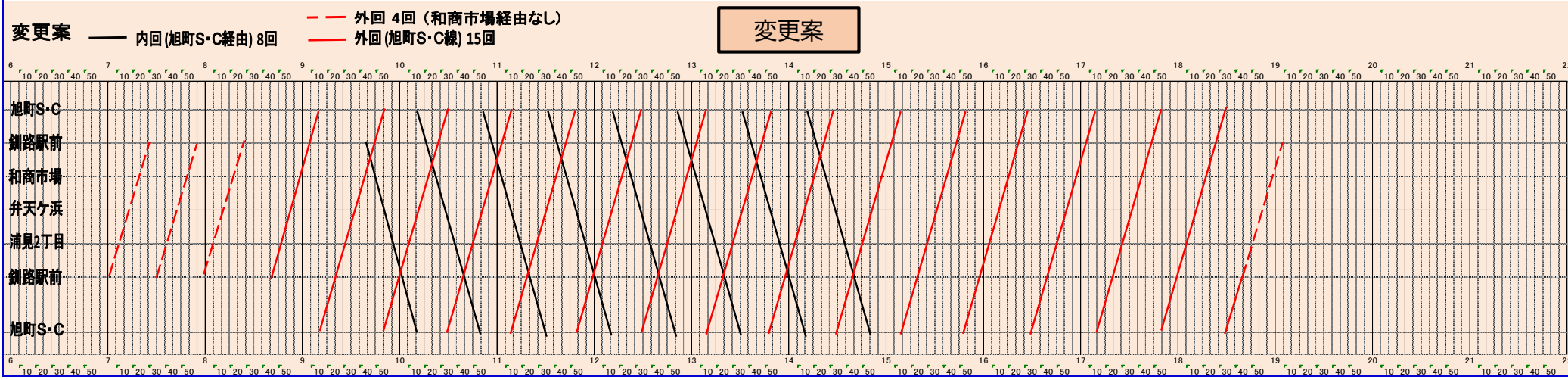
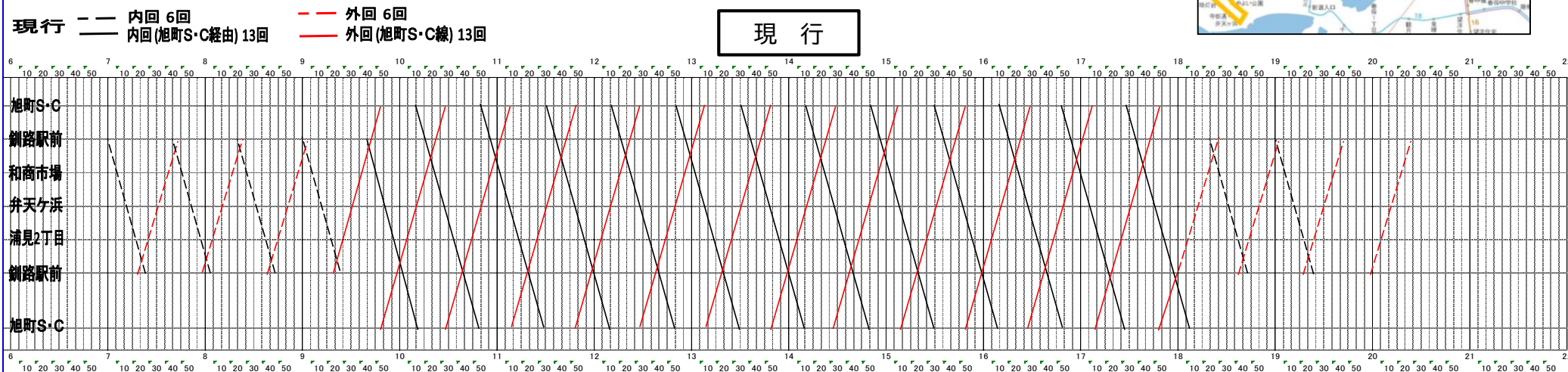
各路線の運行計画変更案

1 たくぼく循環線

- ・利用者の8割が高齢者。
- ・15時台になると、利用者がパタッと減り、夜の利用に関してはほとんどいない状況。
- ・高齢者は、日中の時間帯に動く。また、土日よりも平日に動きがあることから、需要のある時間帯を残したい。

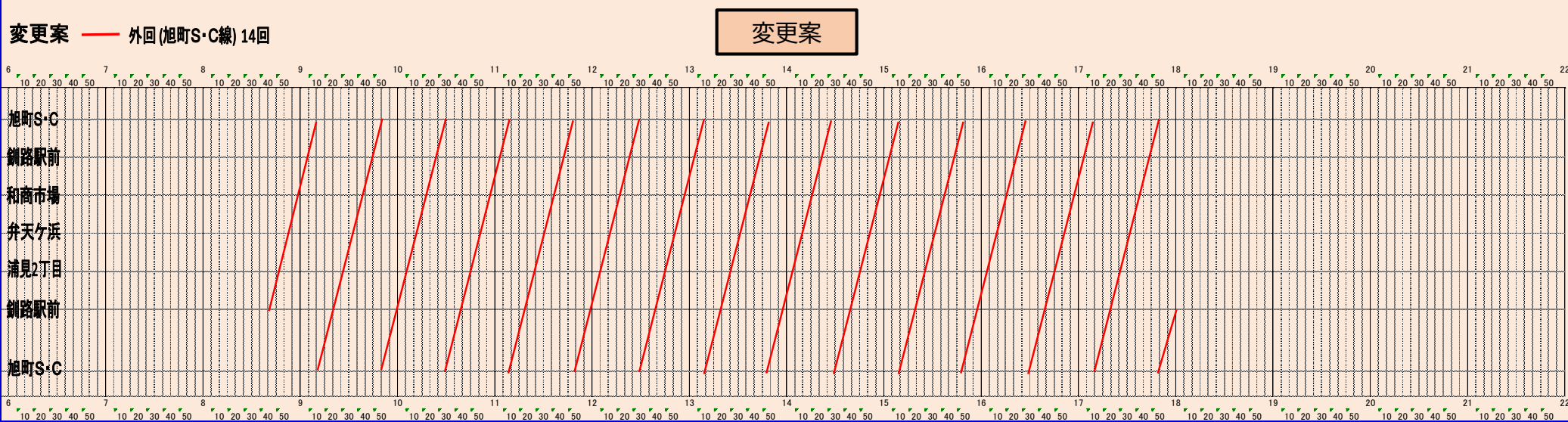
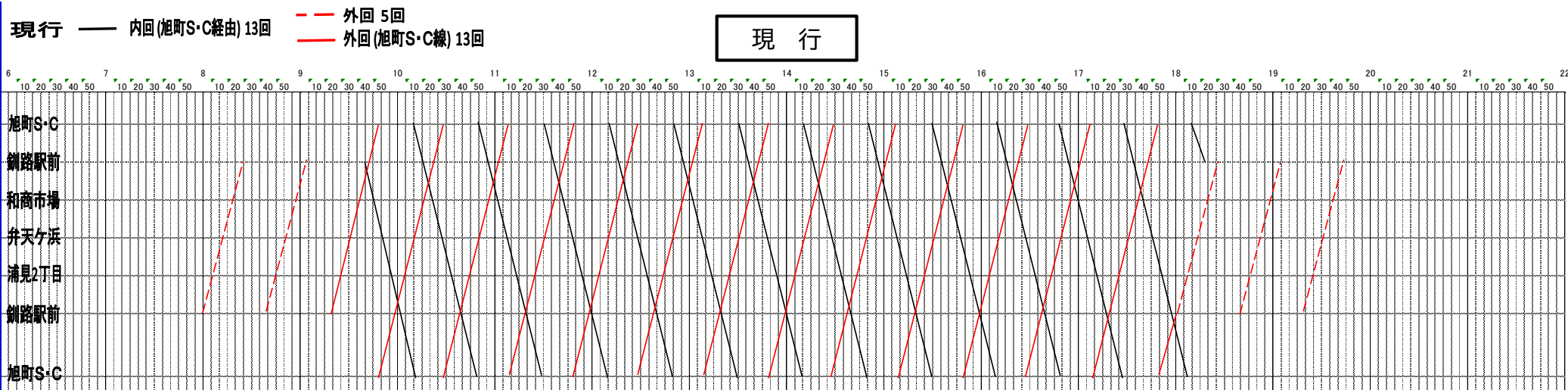
◆内回（平日）19便	→	系統2（平日）8便	・・・	11便	減
◆外回（平日）20便	→	系統1（平日）15便、系統3（平日）4便	・・・	1便	減
*内回（土日祝）14便	→	なし	・・・	14便	減
*外回（土日祝）18便	→	系統1（土日祝）14便	・・・	4便	減

たくぼく循環線 平日便



1 たくぼく循環線

たくぼく循環線 土日祝日便



2 若草団地線

- ・系統1の夜の利用がないため、減便を行う。
- ・土日についてもほとんど利用がないことから減便を行う。
- ・減便はするものの、似たルートの「55南北線」「100イオン線」があり、カバーできていると考えている。

◆系統1（平日）往路9便、復路8便 → 往路7便、復路4便 . . . 6便 減
 *系統1（土日祝）往路5便、復路5便 → 往路2便、復路1便 . . . 7便 減

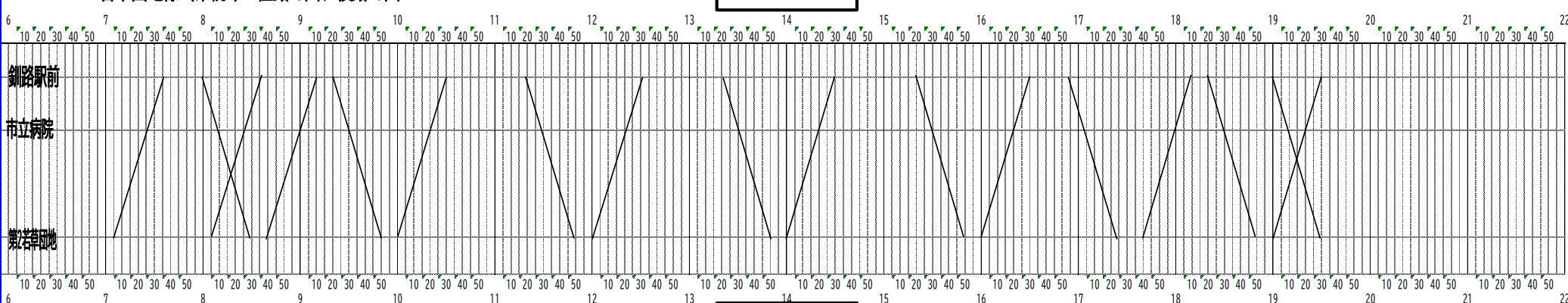


若草団地線 系統1 平日便

現行

若草団地線（系統1）往路 9回、復路 8回

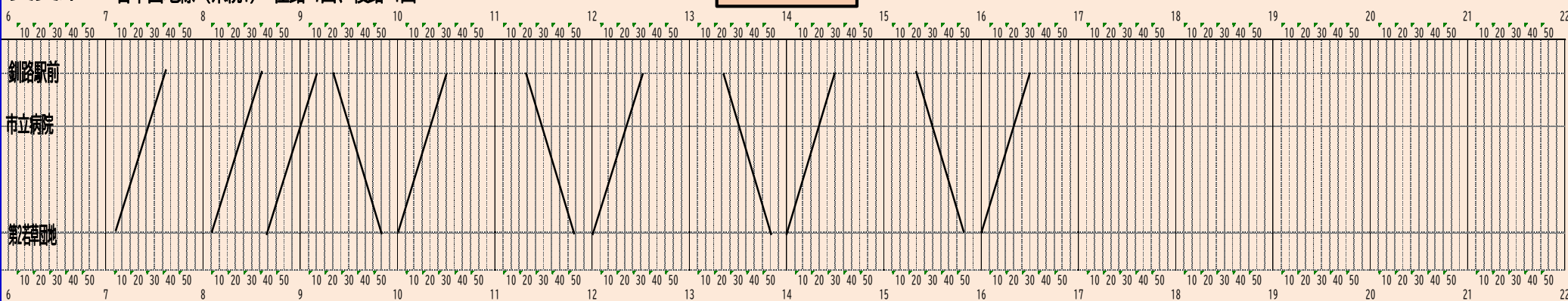
現行



変更案

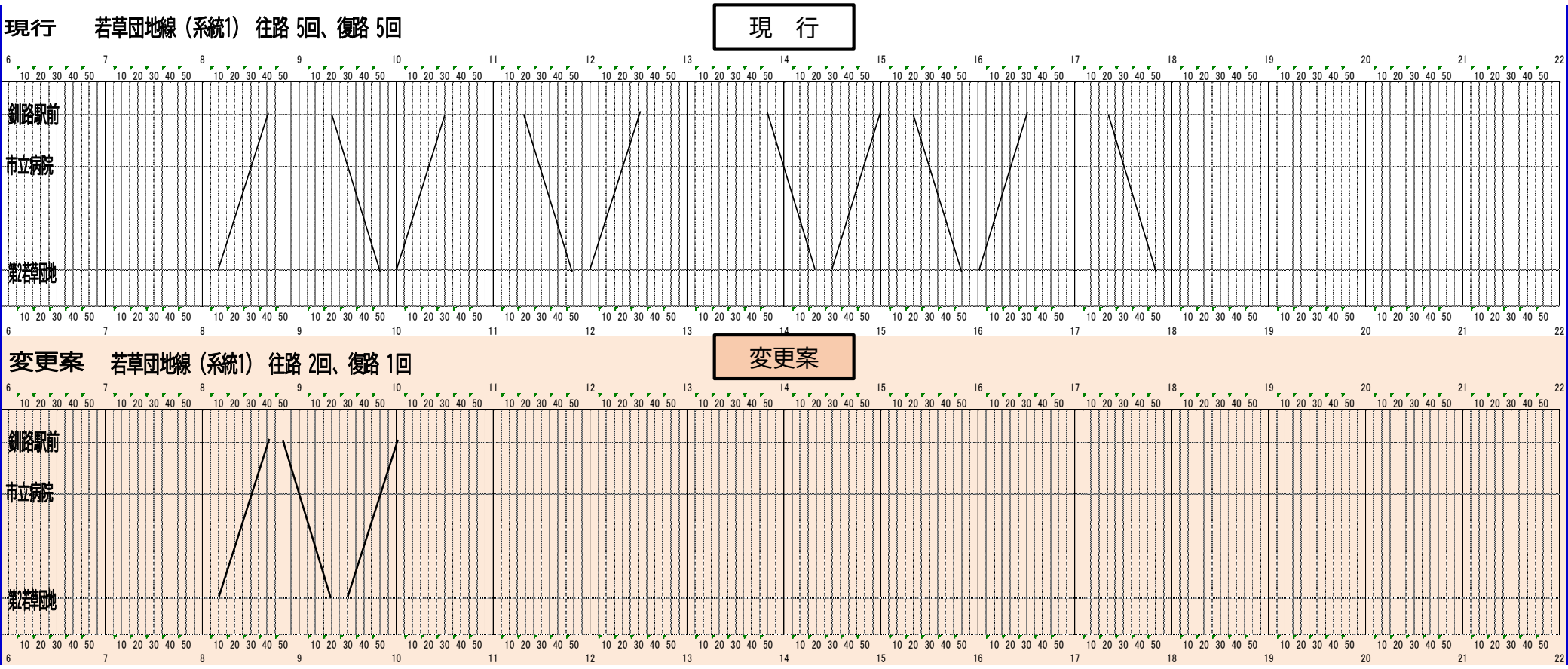
若草団地線（系統1）往路 7回、復路 4回

変更案



2 若草団地線

若草団地線 系統1 土日祝日便



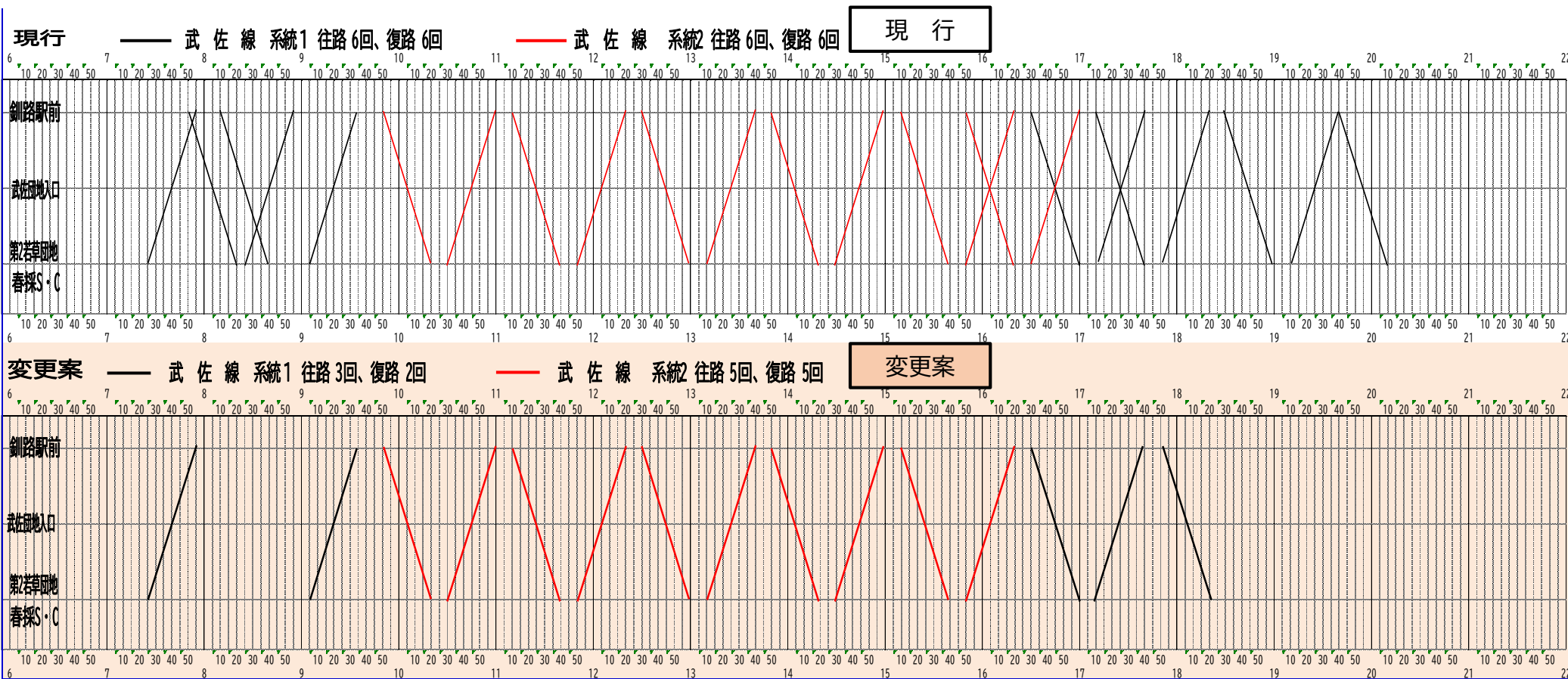
3 武佐線

・利用が少ない系統1を減便し、春採SCに向かう系統2については利用が多いことから残す。

◆系統1（平日）往路6便、復路6便	→	往路3便、復路2便	・・・	7便	減
◆系統2（平日）往路6便、復路6便	→	往路5便、復路5便	・・・	2便	減
*系統1（土日祝）往路3便、復路3便	→	往路1便、復路1便	・・・	4便	減
*系統2（土日祝）往路5便、復路7便	→	往路6便、復路6便	・・・	増減なし	

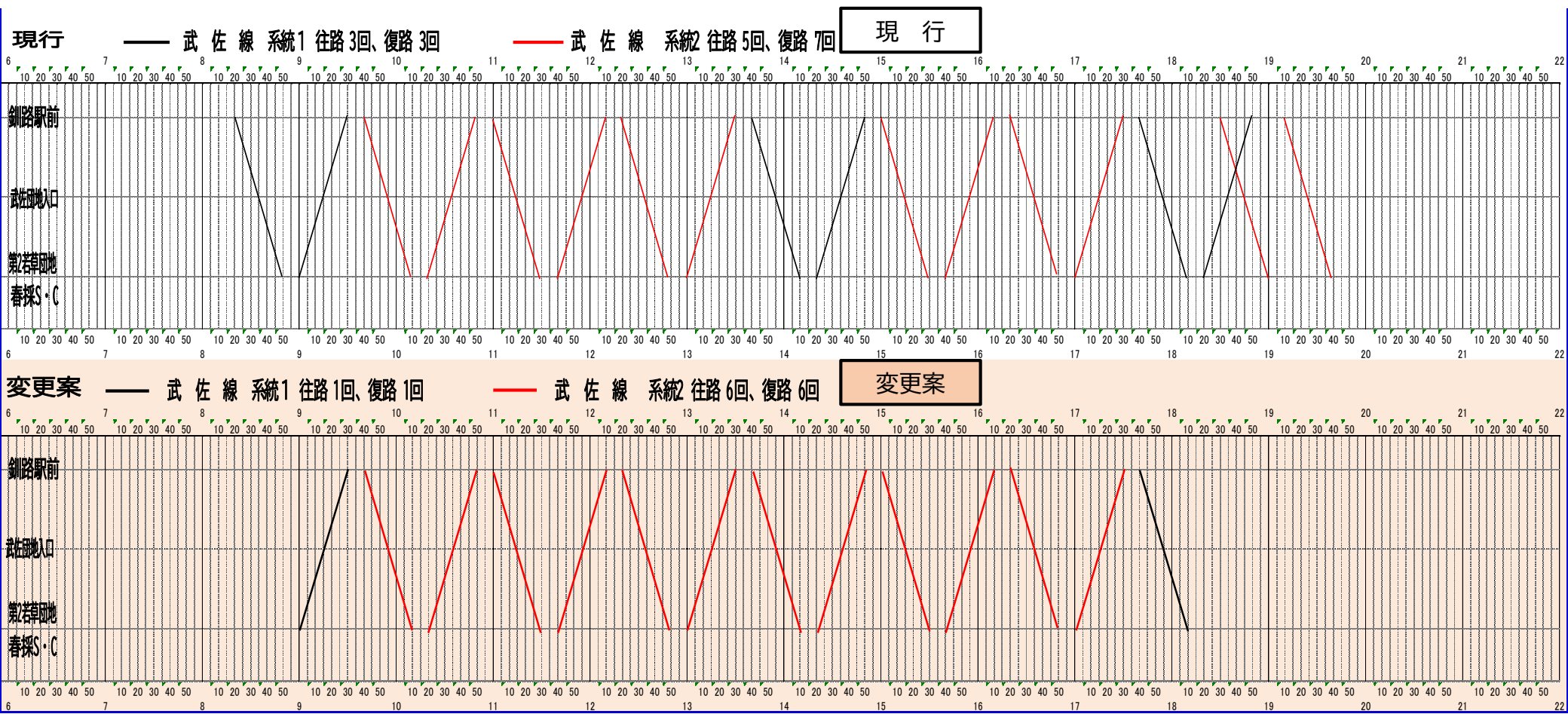


武佐線 系統1・2 平日便



3 武佐線

武佐線 系統1・2 土日祝日便



10 豊美線

- ・ 湿原の風アリーナの利用者のために夜間まで運行していたが、今はほとんどバス利用者がいない。
- ・ 学生もアリーナは使っているが、車で送り迎えや自転車利用がほとんど。
- ・ 減便はするものの、ほとんどルートが同じである「102イオン美原線」でカバーできていると考えている。

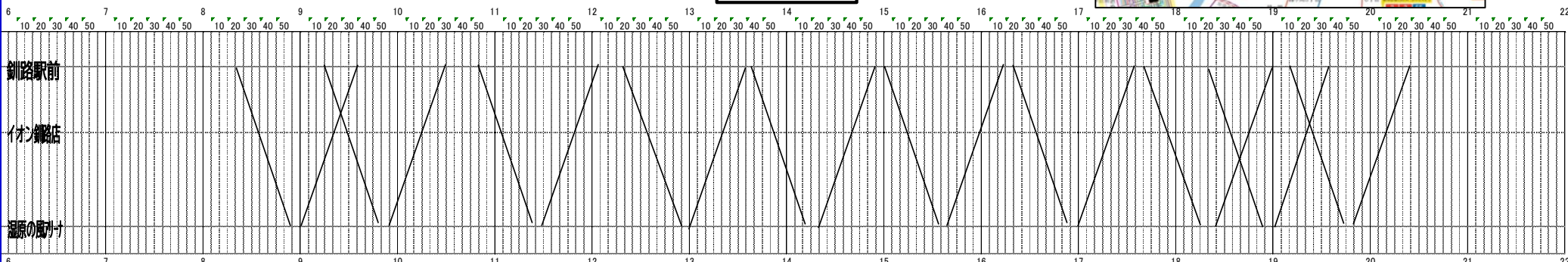
◆（平日）往路10便、復路10便 → 往路6便、復路6便 ・ ・ ・ 8便 減
 *（土日祝）往路8便、復路8便 → 往路7便、復路7便 ・ ・ ・ 2便 減

豊美線 平日便



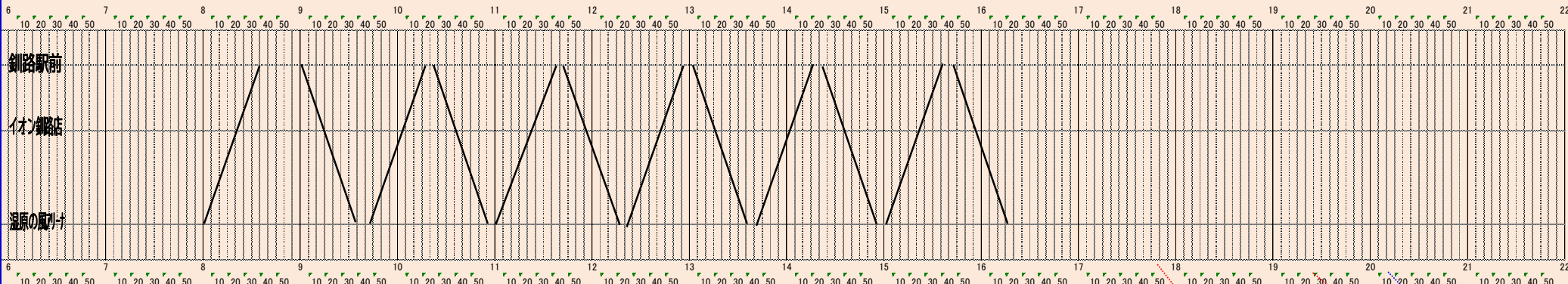
現行 10 豊美線 往路 10回、復路 10回

現行



変更案

変更案 10 豊美線 往路 6回、復路 6回

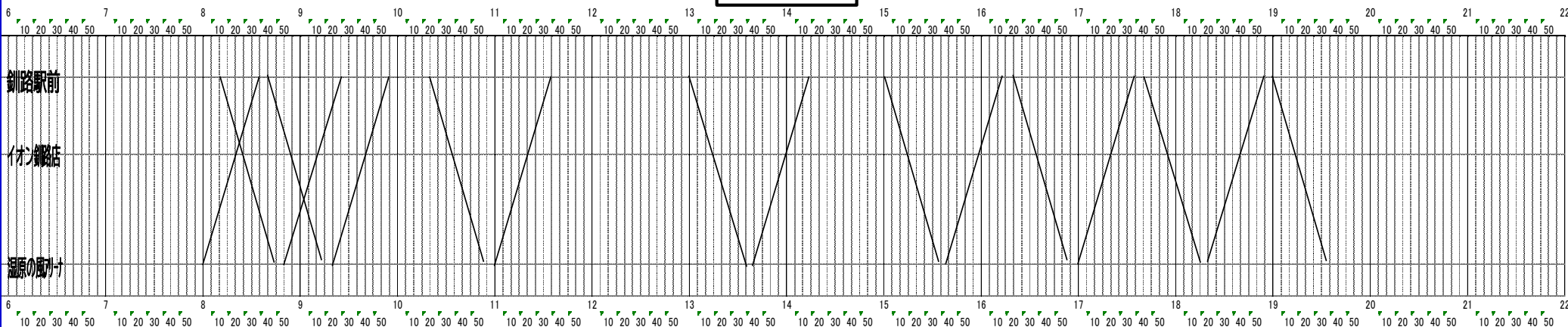


10 豊美線

豊美線 土日祝日便

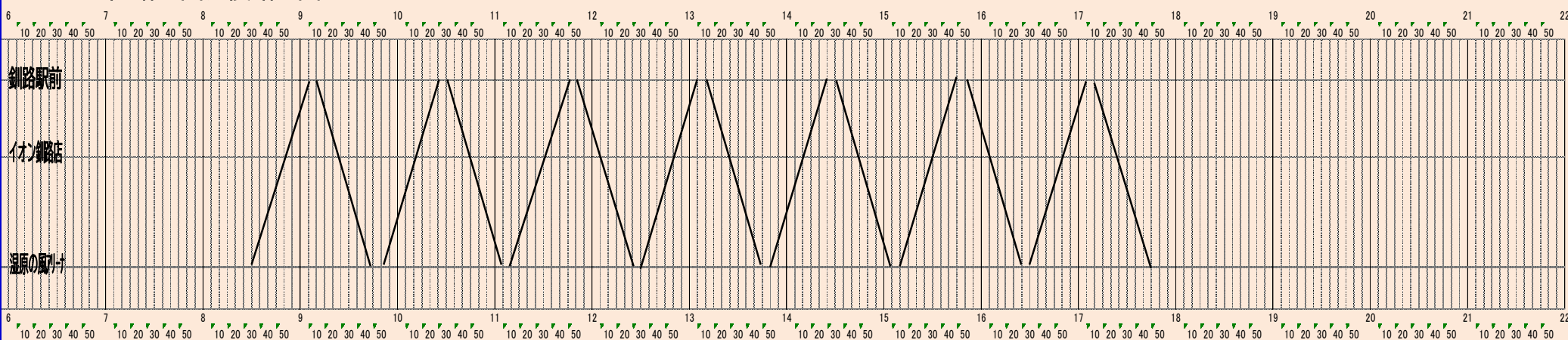
現行 往路 8回、復路 8回

現 行



變更案 往路 7回、復路 7回

变更案

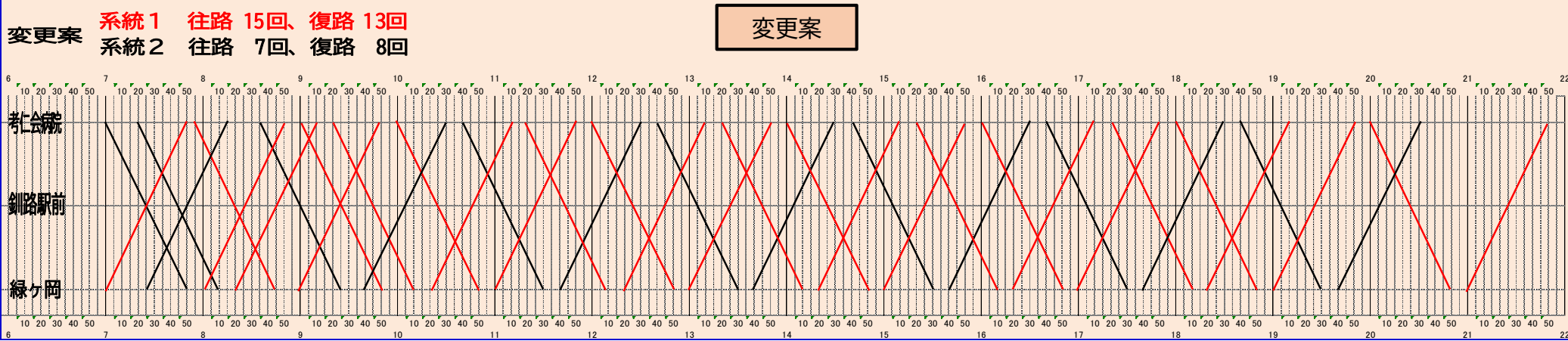
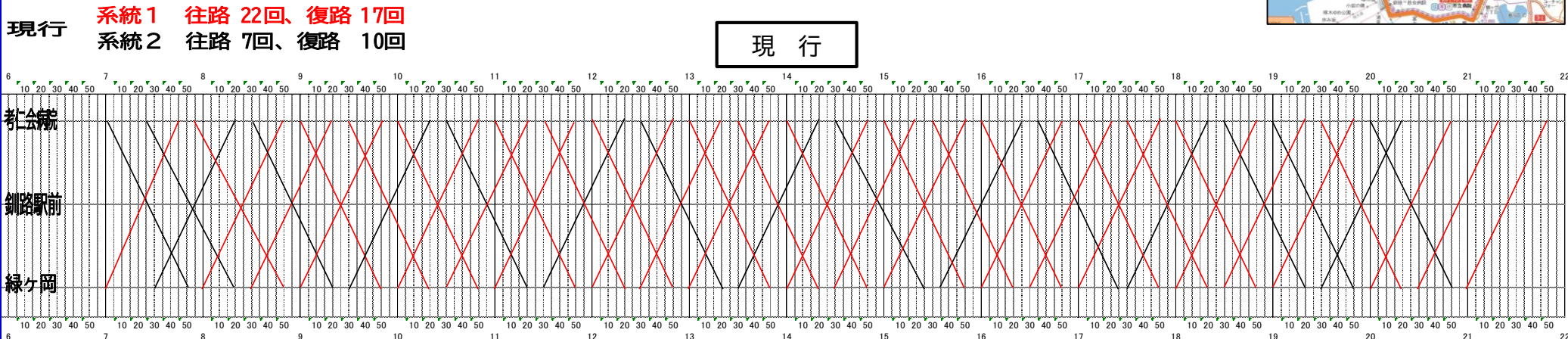


12 文苑公住線

- ・朝から需要がある便だが、赤字額増により減便せざるを得ない状況。ただ、いたずらに減便をすると利便性が低くなることから、朝の通学時間帯は確保。
- ・平日30分間隔 ⇒ 平日40分間隔（通学が落ち着く時間帯である9時台から変更）、
- ・土日祝40分間隔 ⇒ 土日祝60分間隔
- ・3台で回していたところを2台で回して運行したい。
- ・土日祝に関しては、平日よりは利用者が多くない。

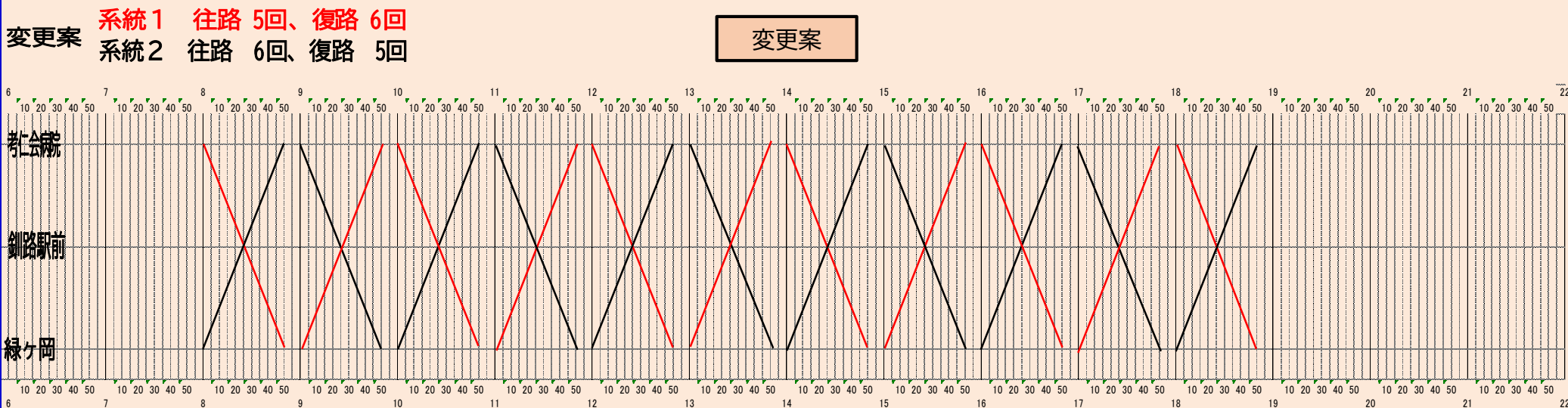
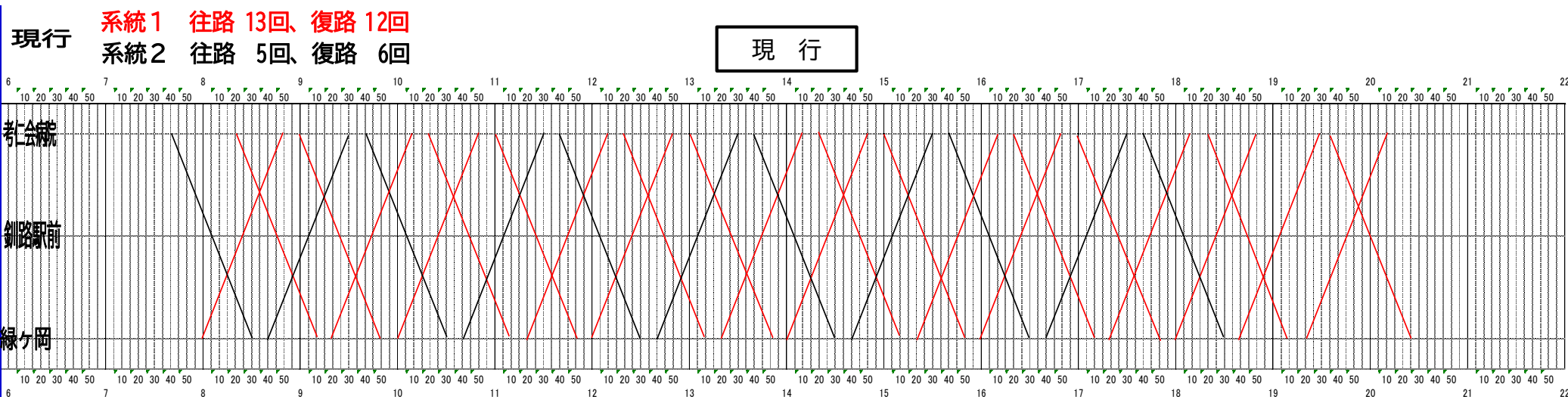
◆系統1（平日）往路22便、復路17便	→	往路15便、復路13便	・・・	11便	減
◆系統2（平日）往路7便、復路10便	→	往路7便、復路8便	・・・	2便	減
*系統1（土日祝）往路13便、復路12便	→	往路5便、復路6便	・・・	14便	減
*系統2（土日祝）往路5便、復路6便	→	往路6便、復路5便	・・・	増減なし	

文苑公住線 系統1・2 平日便



12 文苑公住線

文苑公住線 系統1・2 土日祝日便



16 白樺春採ショッピングセンター線

- ・運行経路の変更あり。バス停「永住住宅」を新設する。
- ・現行のルートだと、バス停「コープさっぽろ中央店」の位置が実際の店舗から離れた場所にあるため、店舗近くのバス停を利用したい。そうすると、永住住宅を経由するルートが良い。
- ・バス停「益浦」の乗降がほとんどなかったの、ここを外したい（53晴海線では今後も通る）。
- ・現行13.8キロ→計画14.1キロになる。これにより、道の補助制度である広域生活路線となる（R5年度補助分からの取扱い）。

◆ (平日) 往路8便、復路6便 → 往路6便、復路6便 . . . 2便 減

* (土日祝) 往路4便、復路4便 → 往路4便、復路4便 . . . 増減なし

白樺春採ショッピングセンター線 変更後の運行系統図



17 白樺曙団地線

- ・運行経路の変更あり。スカイロードは通らず、桜ヶ岡通（コープさっぽろ桜ヶ岡店）と春採ＳＣを経由するルートとしたい。
- ・スカイロードの乗降が少なく、コープ桜ヶ岡店や春採ショッピングセンターを経由した方がより利便性が高まるという判断をした。
- ・平日18時台に学生が多く乗車する便もあったことから、事前に高校と協議を行い、変更案を決定した。

◆ (平日) 往路11便、復路12便 → 往路6便、復路5便 . . . 12便 減

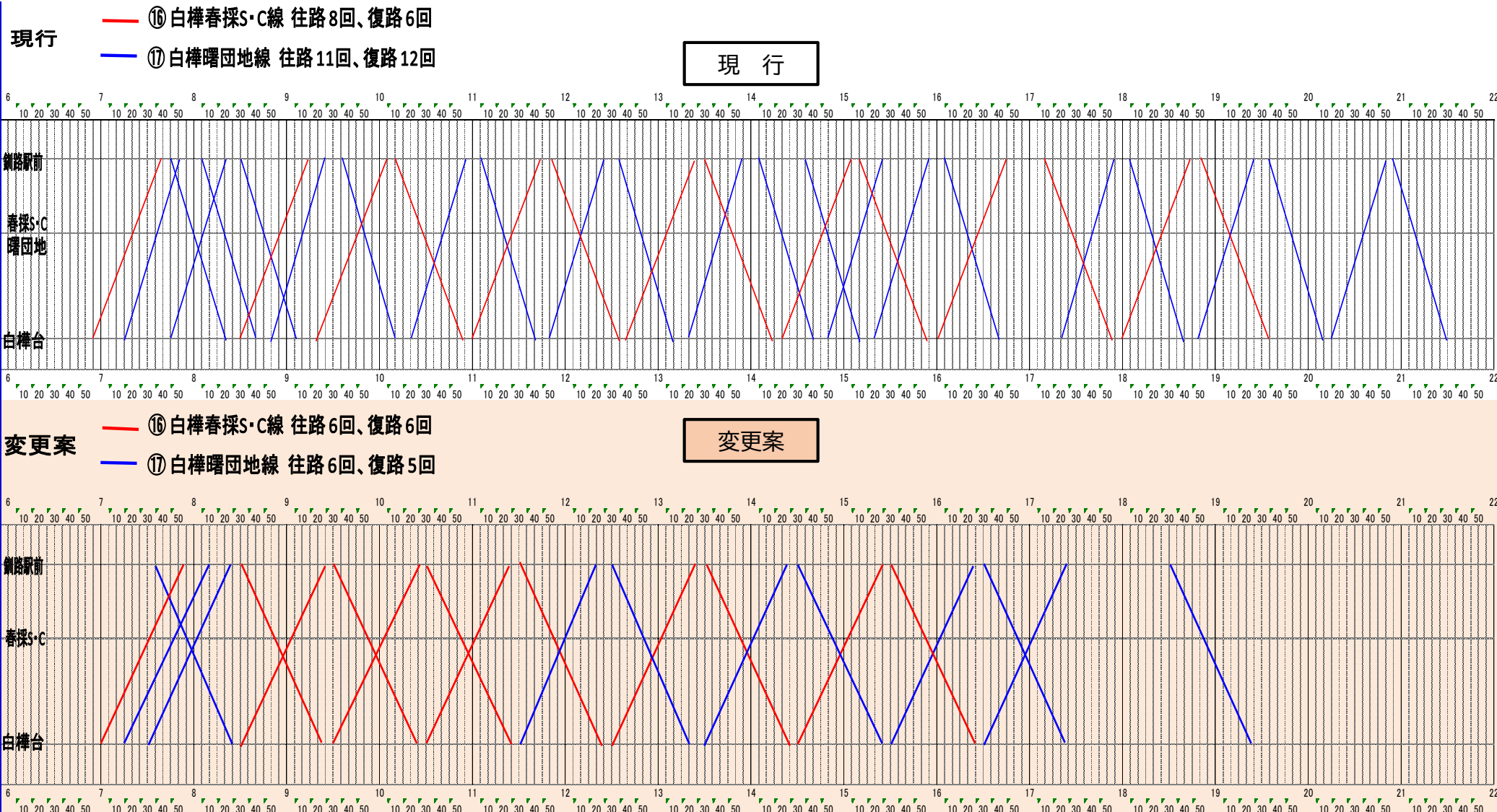
* (土日祝) 往路3便、復路3便 → 往路3便、復路3便 . . . 増減なし

白樺曙団地線 変更後の運行系統図



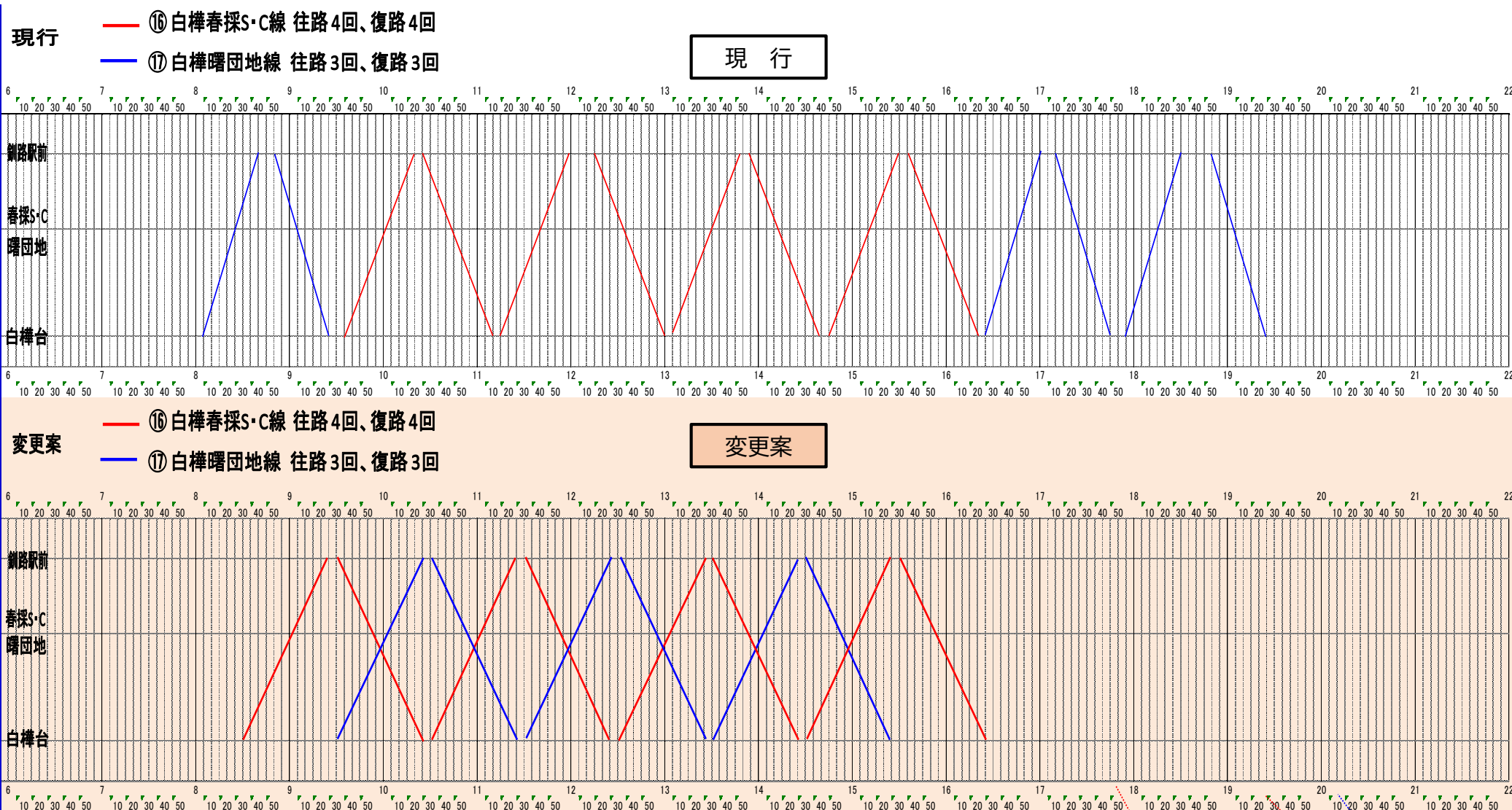
16 白樺春採ショッピングセンター線、17 白樺曙団地線

白樺春採ショッピングセンター線、白樺曙団地線 平日便



16 白樺春採ショッピングセンター線、17 白樺曙団地線

白樺春採ショッピングセンター線、白樺曙団地線 土日祝日便



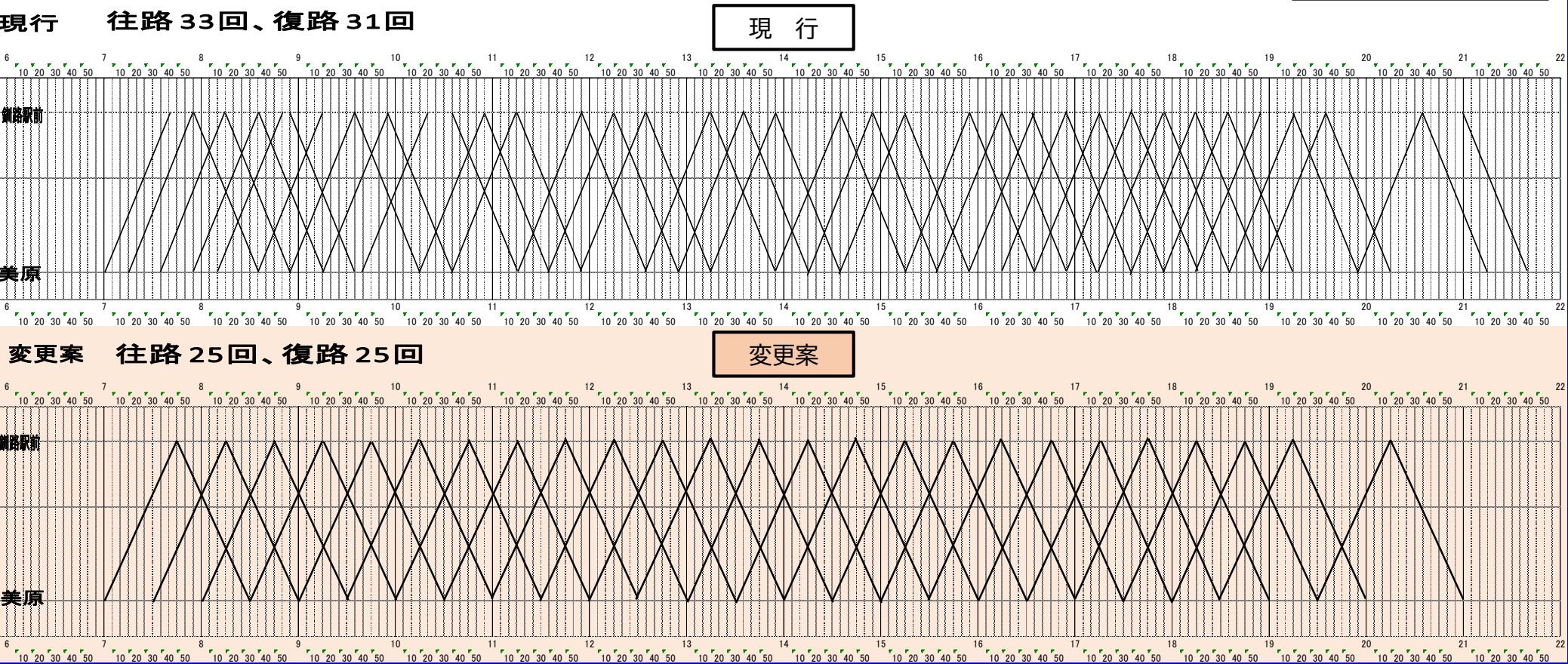
65 美原線

- ・ 市内路線の中で、一番便数が多い路線。昨年度まではかろうじて黒字。経常費用が悪化すれば、赤字になる可能性あり。
 - ・ 乗降調査の結果、思っていたより利用人数が少ないことが分かった。
 - ・ 朝7時台には1便あたり20人台が乗車しているが、便数が多い分分散してしまっている。日中も同じような傾向。
 - ・ よって、4台で回しているところ、3台に変更したい。
 - ・ 朝と夕で収入を得ている状況であることから、夜の運行は早めに切り上げたい。
 - ・ 乗降調査をしてみて、ここまで昼間の利用者が少ないとは思わなかった。
- 美原線に関しては、高齢者は55%、一般は30%、あとは学生。



◆ (平日) 往路33便、復路31便 → 往路25便、復路25便 . . . 14便 減
* (土日祝) 往路18便、復路16便 → 往路8便、復路8便 . . . 18便 減

美原線 平日便

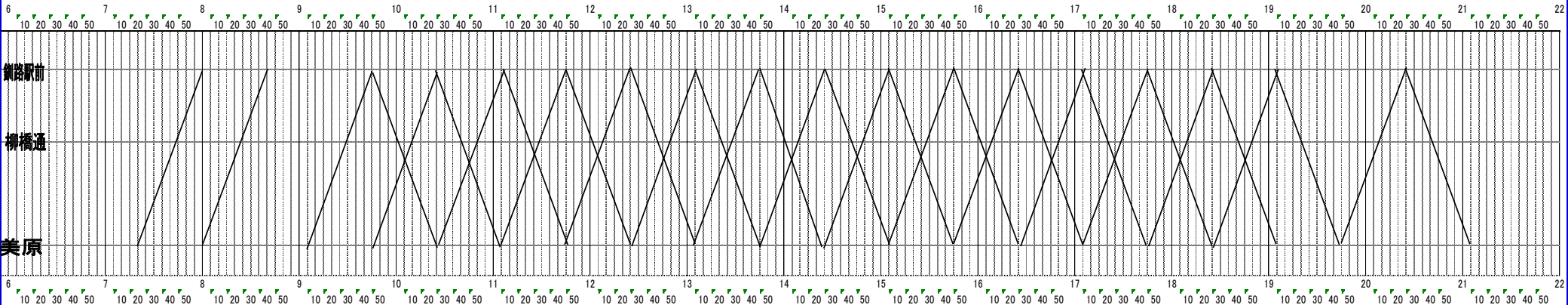


65 美原線

美原線 土日祝日便

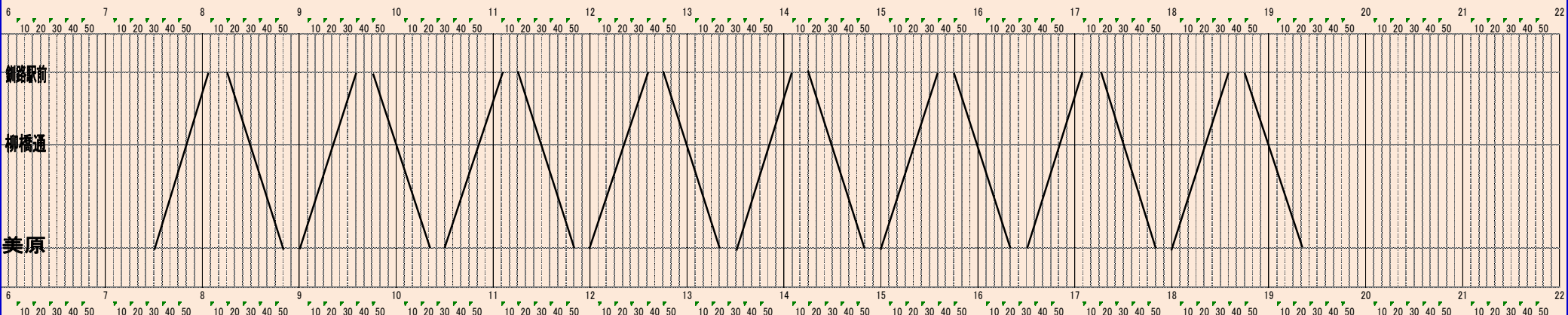
現行 往路18回、復路16回

現 行



変更案 往路8回、復路8回

変更案



77 イオン昭和線

- ・朝と夕の利用が多いことから、日中便を多く減便したい。
- ・夜間の便については、イオン昭和店と調整し、従業員の利用部分は残す方向性とした。

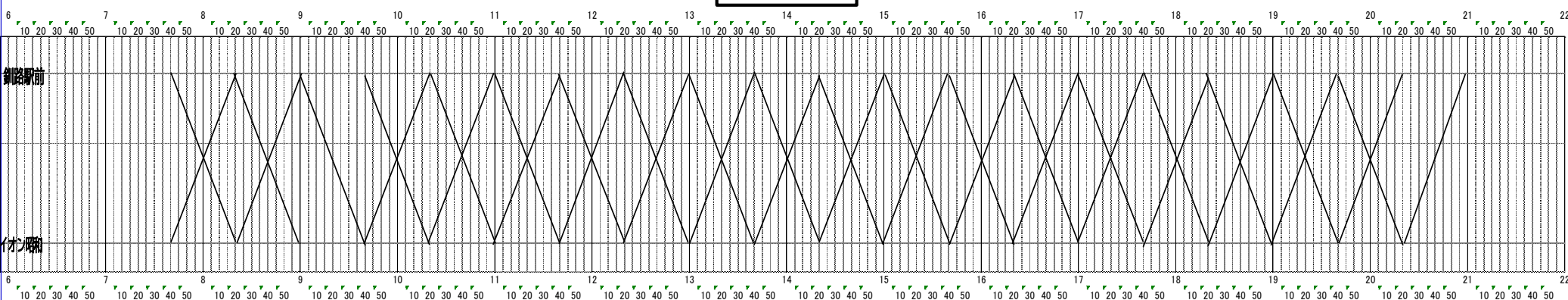
◆（平日）往路19便、復路19便 → 往路14便、復路14便 ・ ・ ・ 10便 減
 ＊（土日祝）往路18便、復路18便 → 往路14便、復路14便 ・ ・ ・ 8便 減



イオン昭和線 平日便

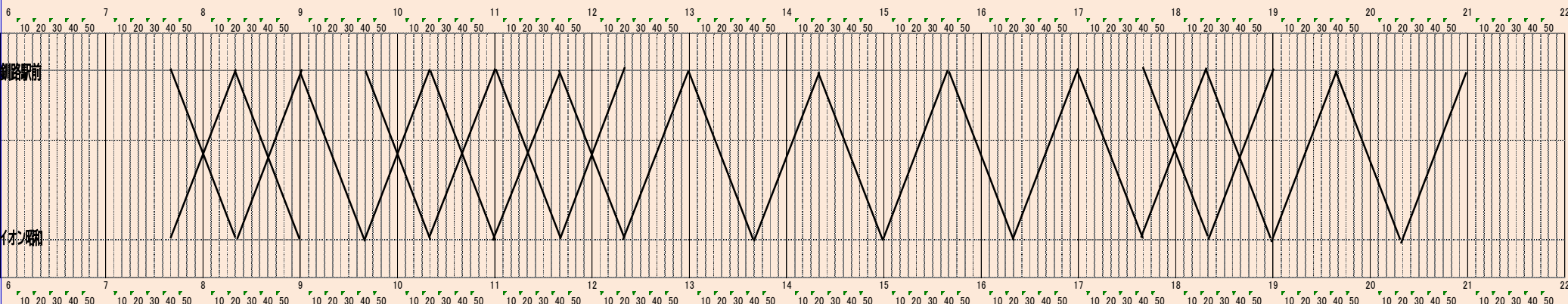
現行 往路 19回、復路 19回

現 行



変更案 往路 14回、復路 14回

変更案

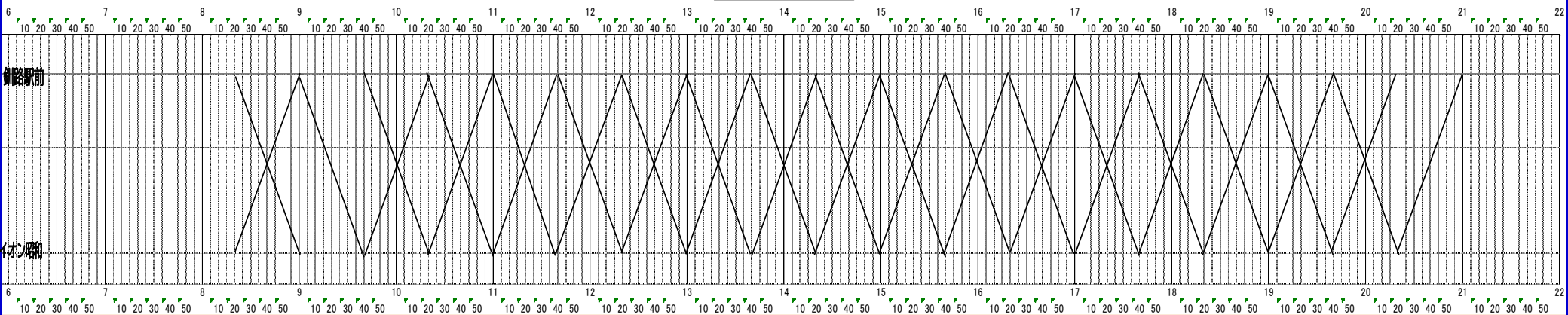


77 イオン昭和線

イオン昭和線 土日祝日便

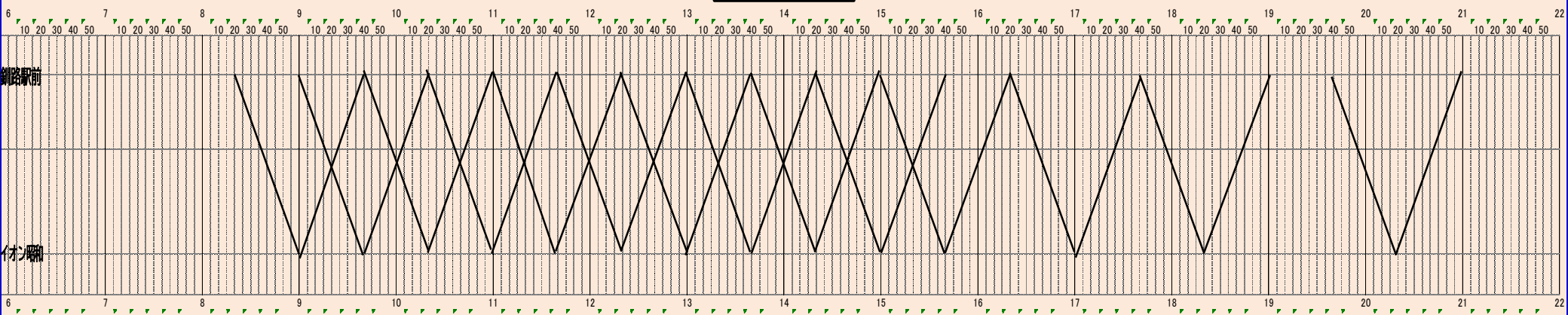
現行 往路 18回、復路 18回

現 行



変更案 往路 14回、復路 14回

変更案



102 イオン美原線

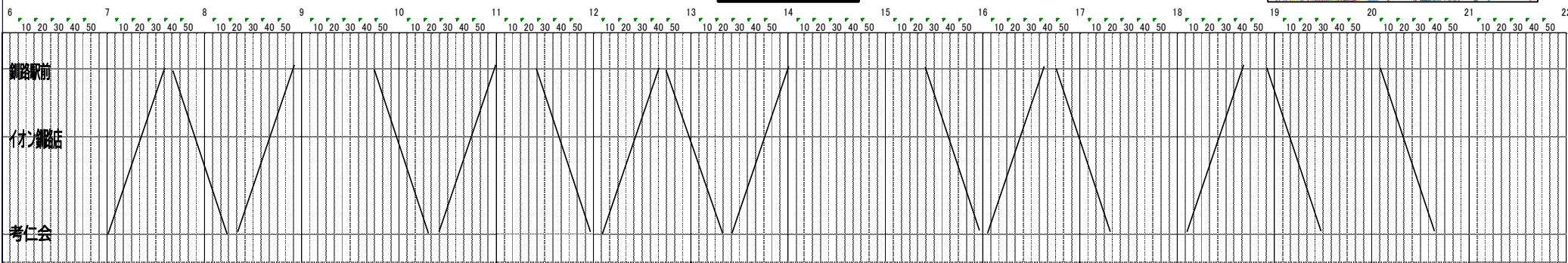
- ・美原のショッピングセンターに「あいちょう」が無くなってから、釧路町のヒロセやイオン釧路店への買い物利用の需要が高い。
- ・そのため、平日の日中便を増やし、また、土日についても便を増やすこととしたい。

◆（平日）往路7便、復路8便 → 往路8便、復路8便 ・ ・ ・ 1便 増
 *（土日祝）往路4便、復路4便 → 往路6便、復路6便 ・ ・ ・ 4便 増

イオン美原線 平日便

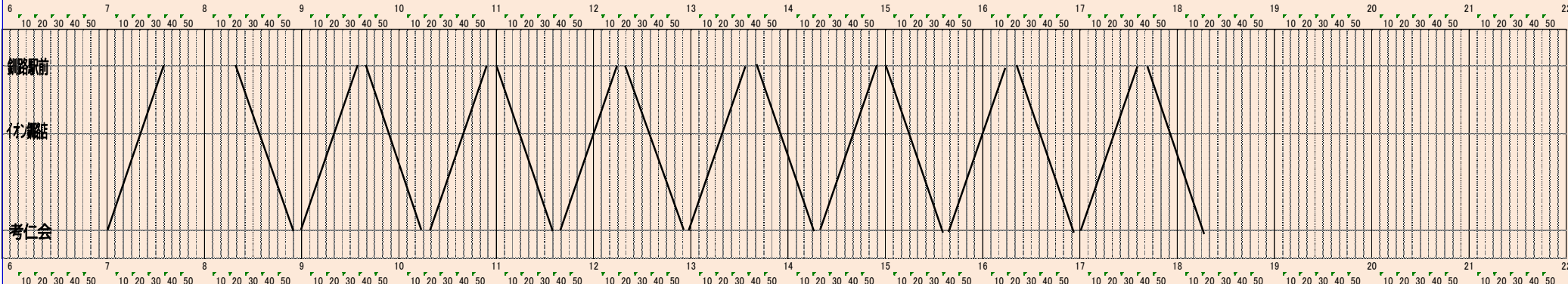
現行 102 伊美線 往路 7回、復路 8回

現 行



変更案 102 伊美線 往路 8回、復路 8回

変更案

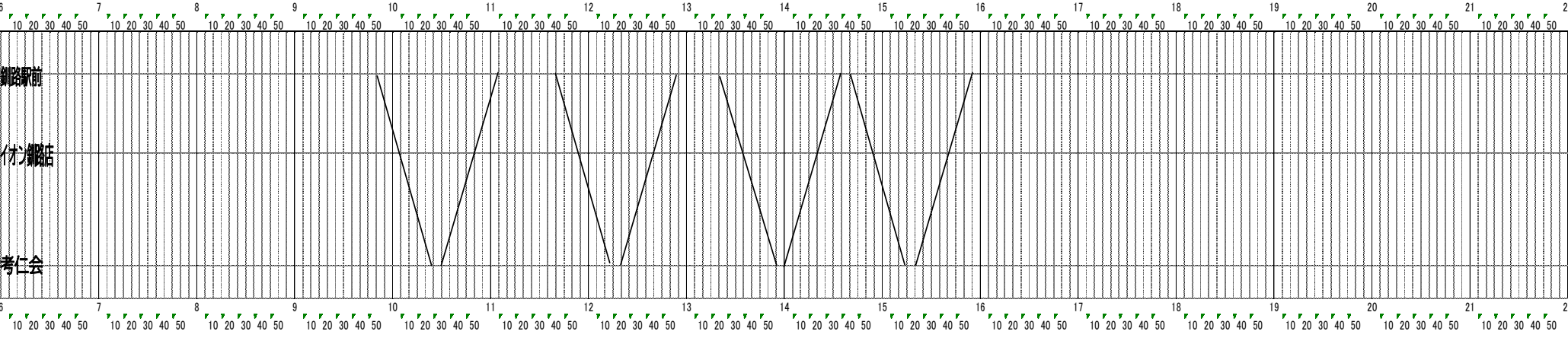


102 イオン美原線

イオン美原線 土日祝日便

現行 往路 4回、復路 4回

現 行



変更案 往路 6回、復路 6回

変更案

